

「労働者の行動傾向とプレゼンティーズムの関連性の検証」

研究についてのご説明

1. 研究の背景と目的

「プレゼンティーズム」と呼ばれる、欠勤はしていないものの、心身の健康などが原因で一時的に生産性が低下している状態の労働者の方が一定の割合でおられることが、これまでの研究で示されています。

このプレゼンティーズムは、企業側にとっても、労働者側にとっても大きなデメリットを引き起こすことが知られています。しかしながら、このプレゼンティーズムが生じるメカニズムについては、未解明の側面も多く残されているのが現状です。

本研究では、従業員個人個人がプレゼンティーズムを改善するための行動を取るか否かに対して、どのような要因が影響を及ぼしているのかについて検討することを目的としています。

2. 研究がもたらすベネフィット

本研究によって、本研究に参加してくださる皆様が直接的な利益を受けることはありませんが、労働者個人を対象とした、職場ストレスやプレゼンティーズムを改善するための支援に資するような基礎的知見となると考えられます。

3. 方法

皆様に、本研究への参加についてお願いをさせていただきます。具体的な依頼内容としては、質問票への回答内容を研究目的に利用することをお願いさせていただきます。同意取得の手続きとして、研究参加に同意していただけるか否かを問う項目に○をつけていただくことで、同意の意思の確認をいたします。その際、研究への参加は従業員の皆様お一人お一人の自由意思によるものであり、研究へ参加しないことや、回答途中で中断すること、回答内容によって、何らの不利益も受けないことを文書に記載させていただきます。

本研究は、個人が特定できるような情報を収集しない関係で、一度ご回答いただいた後は、研究者であってもあなたの回答を特定することができないため、研究参加(研究目的でのデータ利用)への同意を取りやめることができませんので、その点ご留意いただけますと幸いです。

このアンケートへの回答内容は、研究での使用のみを目的とし、すべて統計的に処理されます。アンケートの分析結果が専門の学会で発表されたり、専門雑誌に掲載されたりすることがありますが、あなたの個人情報や回答内容が特定されたり公表されたりすることは一切ありません。

4. 研究参加への不同意について

研究への参加は、本研究に参加してくださる皆様の自由意思によるものであり、強制ではありません。研究参加に同意しないことや、回答途中で中断すること、回答内容によって、人事評価や人事配置に影響を及ぼすなど、本研究に参加してくださる皆様が不利益を受けることは一切ありません。

4. 研究への参加をお願いする日数

従業員の皆様には、1日の中で20分から30分ほどお時間をいただき、107項目の質問票へご回答していただきます。

5. 研究実施場所

御社内で回答をお願いいたします。

6. 研究費

本研究にかかる費用は、早稲田大学実験実習費および私費によって支払われます。

7. 研究結果の公表と帰属

本研究の成果については、研究責任者および共同研究者が、国内外の学術誌や関連学会での口頭発表、研究責任者および共同研究者の Web ページにおいて公表する予定です。企業や本研究に参加してくださる皆様のプライバシーに慎重に配慮しますので、企業や労働者個人を特定できる情報が公表されることはありません。また、この研究の成果により特許権等の知的財産権が生じる可能性があります、その権利は、この研究の責任機関である早稲田大学に属し、参加者には属しません。

8. 個人情報の保護について

本研究に参加してくださる皆様の個人情報が特定されうるデータ、およびそれらのデータが記された資料は、この研究を遂行し、その後検証するために必要な範囲においてのみ利用いたします。この研究のために研究従事者以外の者または機関にデータを提供する必要が生じた場合、または現時点では特定されない将来の研究のために用いる場合は、あらためて倫理審査委員会での審査を受け適切に対応します。なお、研究が適正に実施されることを確保するため、研究責任者が指定する監査等に従事する者および本学倫理審査委員会が研究の進捗状況等を確認することがあり、提供されたデータを閲覧することがあります。その場合でも、本研究に参加してくださる皆様の個人情報が特定されうるデータの取り扱いには十分配慮し、外部に漏れないよう厳重に管理を行います。

9. 本研究に伴う利益相反の状況

研究従事者の嶋田洋徳（早稲田大学人間科学学術院 教授）は、公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターにおいて理事として、橋本壘（早稲田大学人間総合研究センター 招聘研究員；目白大学心理学部 准教授）は公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターにおいてストレス科学研究所研究指導副部長として雇用されています。

10. 研究に関する資料・情報の開示について

ご希望があれば、他の参加者の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画および研究方法についての資料を開示いたします。開示を希望される場合には、下記に記載する連絡先までご連絡ください。また、この研究に関するご質問がありましたらいつでも担当者にお尋ね下さい。

11. この研究への参加に伴う危害の可能性について

この研究への参加に伴い、本研究に参加してくださる皆様に、健康被害等の危険や、痛み等の不快な状態、その他本研究に参加してくださる皆様に不利益となることが生じる可能性はありません。

12. この研究への参加に伴う謝金について

この研究への参加に伴い、皆様に、謝金は支払われません。

13. 研究実施者

研究責任者：嶋田洋徳（早稲田大学人間科学学術院）

共同研究者：橋本 壘（早稲田大学人間総合研究センター；目白大学心理学部；公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターストレス科学研究所）、佐々木陽向（早稲田大学大学院人間科学研究科）、下光輝一（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター）、星野宙（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターストレス科学研究所）、菊池宏幸（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターストレス科学研究所）、杉山匠（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターストレス科学研究所）、馬場裕子（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターストレス科学研究所）、竹原勇（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター情報管理部）、岡夕起子（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター情報管理部）、中野和也（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター企画営業部）

14. 連絡先

研究機関：早稲田大学、公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター

研究担当者：橋本 ^{はしもと} ^{るい} 壘（公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター）

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-1-7 Tel：03-5287-5168